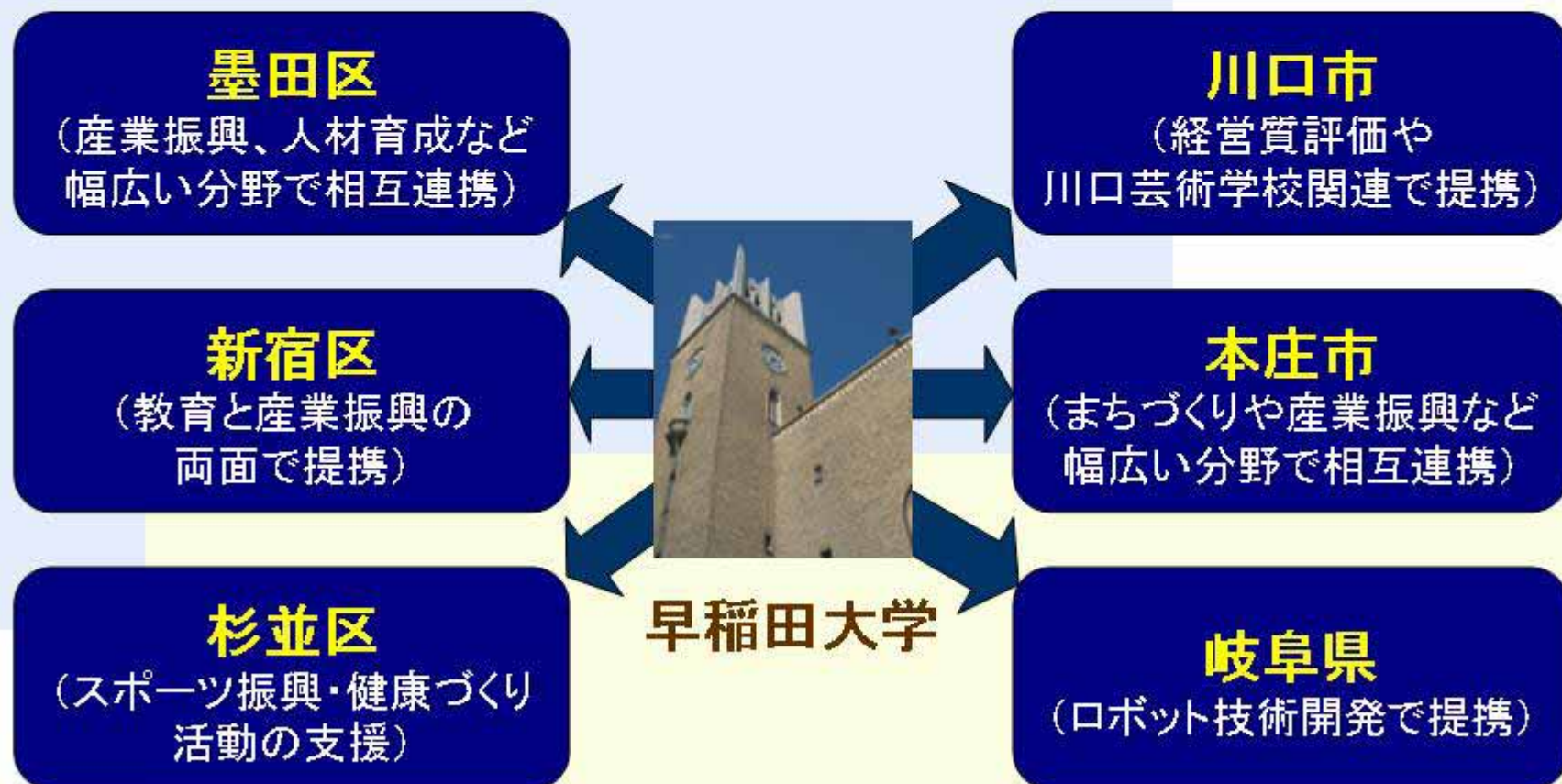


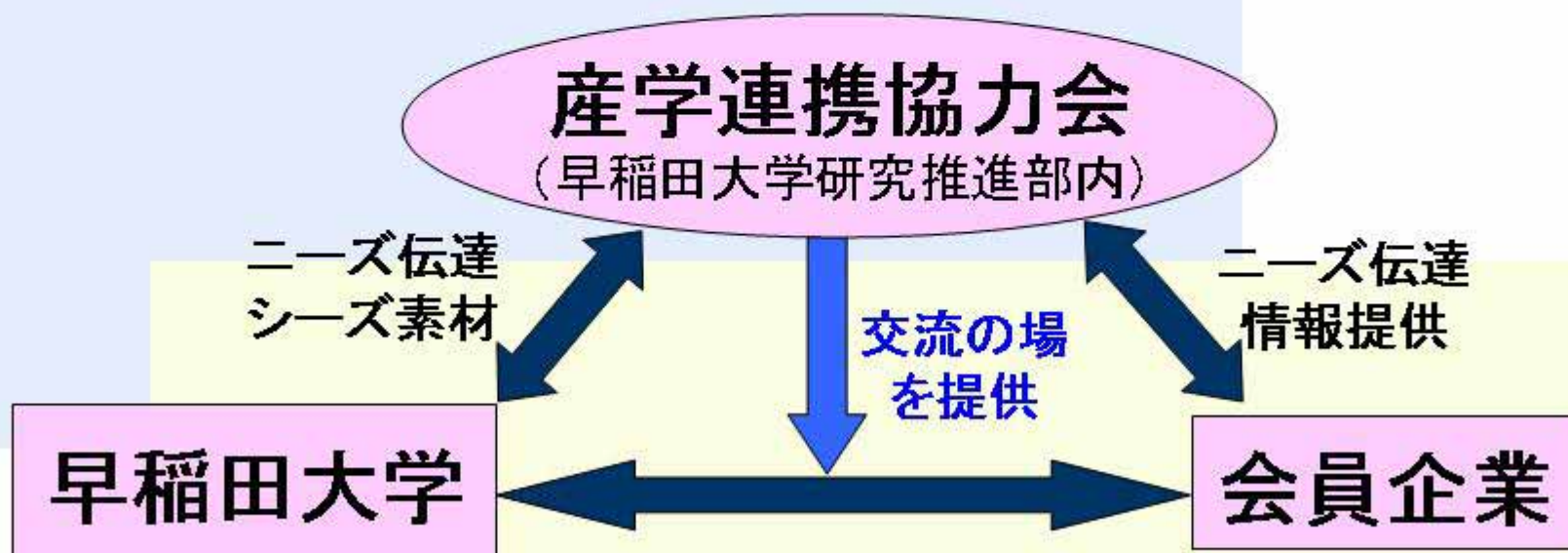
## 3-1. 自治体・地域との連携強化

- 地場産業の活性化、人材育成、まちづくりなどに貢献
- 理論の実証や学生の教育の場を確保



## 3-2. 産学連携協力会による連携窓口の強化

- 環境、福祉、経営など諸分野で大学の役割が増大
  - 今後は人文社会系分野での連携が重要に
- ➡ 文理融合した産学連携を実現する窓口として  
「産学連携協力会」がコーディネートを行う



## 3-3. 文理融合に向けた取り組み

### ■ フレキシブルな研究システム

早稲田大学 先端科学・健康医療総合研究機構

「先端科学と健康医療の融合研究拠点」(スーパーCOE)

- ・学内外の自然科学、人文社会科学領域の研究者が参加
- ・全学の健康医療分野における先導的な研究開発



2つのテーマ

- 専門を異にする内外の研究者を広く集めることが重要
- 幅広い専門領域におよび研究の成果をあげるには  
経営や政策立案に関する提言も必要



「スーパー・オープンラボ」の設置

- ・法学や経済学、経営学などを包含する新しい研究教育システムを構築
- ・企業や外部研究機関との共同研究など、産学官連携の窓口

## 3-4. 大学オープン化の実現

### デジタルキャンパスコンソーシアム

情報ネットワークを基盤とした世界に開いた大学モデルの実現を目指す  
企業コンソーシアム

- ・大学間相互交流コンソーシアム事業の遂行
- 「サイバーユニバーシティコンソーシアム(CUC)」の設立・運営を支援



#### CUCを 実現するために

1. 共同授業・多地点ゼミの実施
2. 学生・教員の交流(留学)、  
職員の交流
3. 共同研究プロジェクトの実施
4. 企業との連携

#### ビジネスの視点で 産学官連携を推進

1. 国境を越えた人材の活用
2. 研究成果から産業分野への技術移転と  
それに伴う企業活動推進
3. 研究者らによる講義の企業教育への適用

## 3-5. オンデマンド授業流通フォーラム

### ■ オンデマンド授業の広域展開

インターネットを介して実施される大学で単位授与可能な「オンデマンド授業」の展開

→教育機関相互の連携と教育機関の特色強化を両立可能

### ■ 寄付講座支援団体によるオンデマンド授業の拡充



### ■ オンデマンド授業を活用した産学官連携

- ・支援企業等が制作費を提供して授業科目を制作
- ・支援企業等名やバナーを設定し企業の広報活動にコンテンツを活用
- ・教育機関と支援企業等が事前に内容等について協議し授業を運営